

令和3年度 人権教育連続講座
第3回 あなたと私の人生学

入場無料

*事前申し込みが必要です!

子どもたちを 被害者にも 加害者にも しないために



「つらさを抱えきれなくなっている人が近くにいるかもしれない…」

令和2年の警察統計によると、暴行等による死亡被害者は全国で994人。そのうち、子ども(19歳以下)は125人でした。この中には、子ども同士のトラブルが死につながった事件もあります。

市原氏は、わが子を失うという悲惨な事件に直面したことによって、わが子のような目に遭う子どもも自分のような悲しい思いをする親も二度と出したくない、さらに、子どもたちを加害者にもしたくないという思いから、行動を起こすことを決意しました。

講演では、亡くなったわが子のこと、事件によって変わった生活や環境のこと、そして、そのような中で市原氏が事件とどのように向き合っていたかについて話してもらいます。

コロナウイルス関連のニュースに目が向きがちですが、いじめによる自殺を含め、少年が命を落とす事件の状況はあまり変わっていません。どうすればこのような事件をなくすことができるのでしょうか。

“いのち”についての話を聞き、一人ひとりを大切にできる社会の実現について一緒に考えてみましょう。

《講師プロフィール》

1999年(平成11年)、当時高校生だった次男を、同級生と先輩による集団暴行で失ったことがきっかけで、同様な犯罪被害者や支援者とともに、2005年に「NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ」を立ち上げた。

現在は、副理事長として、岡山県内の被害者の支援をするとともに、小中高校をまわり、子どもたちに命の大切さを伝える『命の授業』(講演)の活動に力を注いでいる。

9/18(土)

10:00~12:00

講師

NPO法人 おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ 副理事長
市原 千代子 氏

定員

60名

会場

玉島市民交流センター2階 第2会議室

問合せ:玉島公民館(倉敷市玉島阿賀崎 1-10-1 ☎526-7625)

■マスク着用でご来館下さい。

■次のいずれかに該当する方は受講をご遠慮ください。

息苦しさ・強いだるさ・咳・咽頭痛などの症状がある方/平熱+1度以上の症状がある方/同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる方/過去2週間以内に、感染拡大している国・地域へ渡航した方

■新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止とする場合があります。

■講演会開始2時間前の時点で「暴風警報」もしくは「特別警報」が発令している場合は中止とします。